

家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和5年11月30日発行

今シーズン国内3例目

埼玉県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認！

11月30日、埼玉県毛呂山町の家きん農場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の疑似患畜が確認されました。

佐賀県、茨城県に続き、今シーズン、国内で3例目の確認となります。
発生の概要は以下のとおりです。

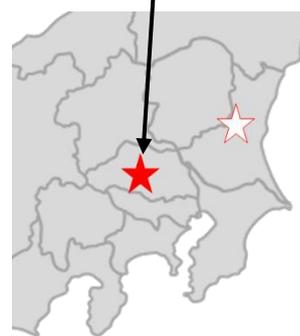
1 発生農場の概要

所在地：埼玉県毛呂山町 飼養状況：約4万5千羽（採卵鶏）

2 経緯

- ・11月29日、埼玉県は、農場から死亡羽数が増加している旨の通報を受け、農場への立ち入り検査を実施。
鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
- ・11月30日、遺伝子検査を実施した結果、
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

今回の発生場所
埼玉県毛呂山町



☆ 前回の茨城県の発生場所

飼養衛生管理基準を順守し、ウイルス侵入防止対策の徹底をお願いします

- 農場での人や車両の出入の際の消毒等の徹底
- 野生動物（野鳥など）の農場への侵入防止対策の徹底
- 飼養家きんを毎日観察し、万が一、飼養家きんに異常を発見した場合は、**すぐに担当獣医師もしくは当所までご連絡ください**

最上家畜保健衛生所 電話:0233-29-1357

飼養衛生管理基準を遵守し、
農場へのウイルスの侵入を防ぎましょう

☆農林水産省が作成した発生予防のポイントをまとめたリーフレットをご確認いただき、できるところから実践していきましょう！ ☆